

2025 年 6 月号

岡山ナザレン教会 月報編集委員会

～巻頭言～

ペンテコステもありがとうございます！

あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、わたしの証人となる。

(使徒言行録 1: 8)

キリスト教会ではクリスマス(イエス様が貧しく小さな赤ちゃんとして誕生して下さったこと)・イースター(十字架に架けられたイエス様が三日目に復活し今も生きておられること)・ペンテコステ(聖霊が一人一人に注がれて働いて下さっていること)を大切にしています。

私達に理解しにくい復活とペンテコステの事実と意味を一番証明できるのは、弟子達の変化です。イエス様を見捨てて逃げた弱い弟子達は、復活のイエス様に会った後もなお不安に怯え閉じこもっていましたが、そんな弟子たちが立ち上がり、悟り、いのちをかけて福音を伝えるように変えられていったのは、天から大きな力、聖霊が注がれたからでした。

突然激しい風が吹いて大きな音とともに、炎のような舌が一人一人の上にとどまったとあります。弟子達は聖霊に満たされ、酔っ払ったように多言語で語り出します。やっとわかった真理を喜び伝えずにはおれなくなったのです。ペトロが立ち上がってイエス様が成就された福音を解き明かした時、3000 人が悔い改めて信じ、教会が誕生したのでした。現代の私達それぞれにも様々に聖霊が働いて下さっています。更に耳を澄まして聖霊の導きに委ね生かされたいと願います。

牧師 大月 康子

春の教会交流会 (第5回)

2021年4月から始まった「教会交流会」の第5回(大月牧師になって2回目)が、5月11日(日)礼拝後ただちに行なわれました。17名の兄姉が4グループに分かれ、「これからの教会はどのように進めていけばよいか」をテーマに、それぞれの場所で45分間の交流ができました。グループ K(1階集会室)、グループ Y(会堂)、グループ S(2階会計室)、グループ T(2階和室)で、あっという間に時間が過ぎて活発なお交わりができました。当日の様子は裏面をごらんください。

(次回は10月12日(日)の予定)

楽しかった！教会交流会



左上：会計室 左下：集会室



右上：和室 右下：会堂



夏のティーンズ・キャンプ おしらせ

東京「奥多摩福音の家」で夏休み！
日本中から集まる小6・中高生と友達に。詳しくは週報ボックスをご覧ください。（参加費きょうだい割引有り）
（交通費補助4万円まで）



※質問・申込みは大月先生まで。締切：6月27日(金)

ミニ寄稿

“この手に握る物”

ある本を読んで自分の手をしみにみと見たことがあります。四本の指と、その四本とは違う折れ方をする一本の指。この一本があってはじめて道具を上手に使えると知りました。ありとあらゆる文明や文化が、この形の手から生まれているという事実に関知れぬ畏れを感じ打ち震えました。

私たちは知っています。この完璧で美しい形の手を作り、私たちに備えてくださったのがどなたなのか。何のためにこの形の手をくださったのか。その手で握るものが互いを傷つけあう武器であっていいはずがない。戦争のニュースを耳にするたびに、そんな思いに駆られるこの頃です。 (I.S.姉)

